

宇治市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 ご協力をお願い

12/20
(案)

平成31年〇月

宇治市長 山本 正

【ご記入に当たってのお願い】

- この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- ひとり親家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。また、ご両親以外の方が保護者の場合は、女性の方は「母親」欄に、男性の方は「父親」欄にご記入ください。
- 回答は、当てはまる番号に〇をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。また、該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入に当たってご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- ご記入が終われば、同封の返送用封筒にて、〇月〇日(〇)までにご投函ください。

宇治市福祉子ども部 子ども福祉課 子育て企画係

電話：0774-22-3141 (内線2880) FAX：0774-21-0408

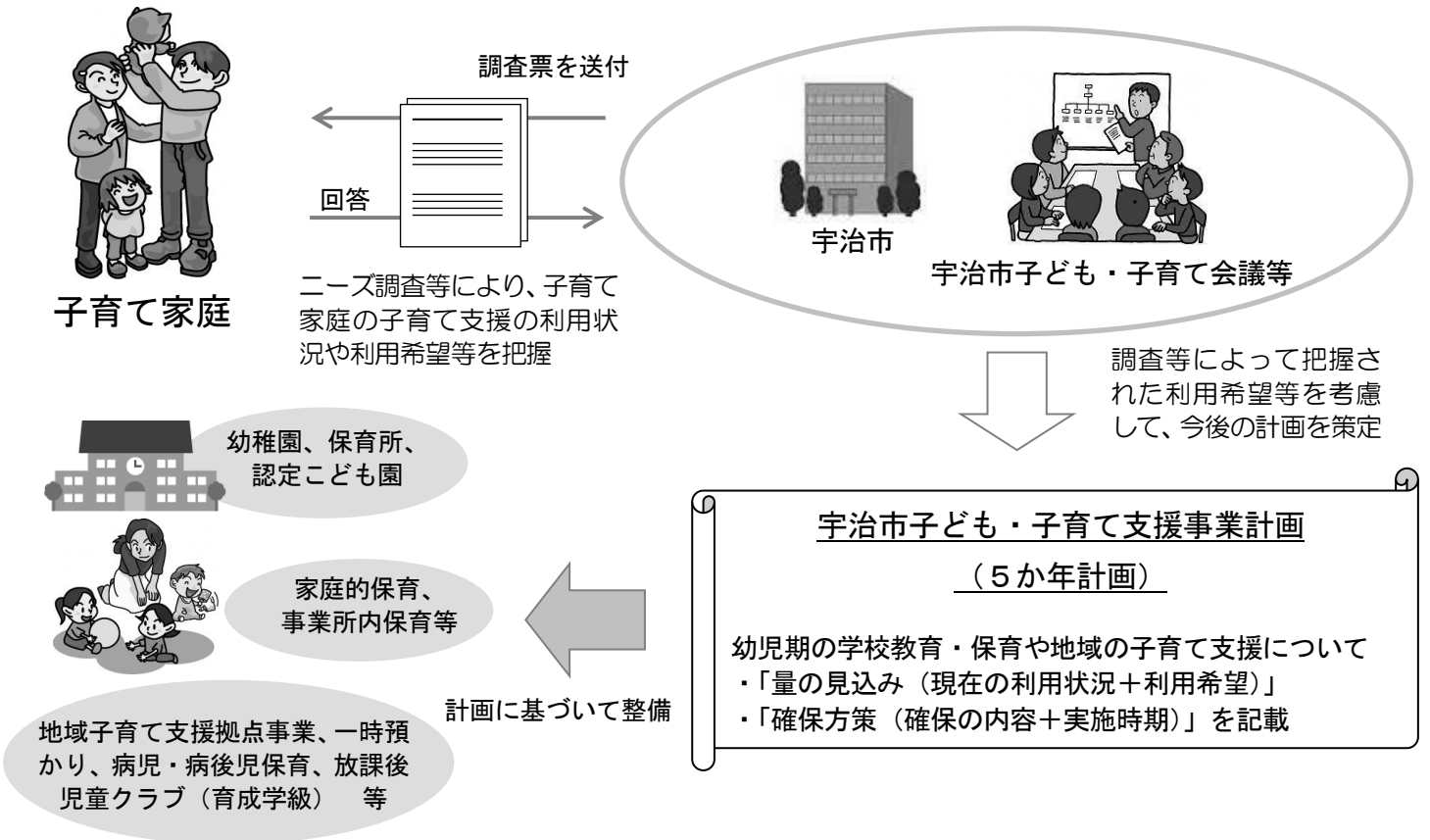
Email：kodomofukushika@city.uji.kyoto.jp

回答するに当たってお読みください

宇治市では、平成27年度から実施された新たな「子ども・子育て支援新制度」に基づく、「宇治市子ども・子育て支援事業計画」の期間が平成31年度で終了することから、新たな5年間を計画期間とする『宇治市子ども・子育て支援事業計画』を策定する予定です。

このニーズ調査は、計画に記載する幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援などの事業量の見込みや、ニーズに対する提供体制の確保内容とその実施時期を検討するために、皆さんの教育・保育・子育て支援についての現在の利用状況や、今後の利用希望等をお聞きするものです。

いただいた回答は宇治市の子育て支援の 充実に活かされます



宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 宛名のお子さんのお住まいの学区はどこですか。小学校区、中学校区それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

【小学校区】			
1. 菟道小	2. 菟道第二小	3. 神明小	4. 榎島小
5. 北榎島小	6. 小倉小	7. 伊勢田小	8. 西小倉小
9. 北小倉小	10. 南小倉小	11. 大久保小	12. 大開小
13. 西大久保小	14. 平盛小	15. 宇治小	16. 三室戸小
17. 南部小	18. 岡屋小	19. 木幡小	20. 御蔵山小
21. 笠取小	22. 笠取第二小		
【中学校区】			
1. 宇治中	2. 北宇治中	3. 榎島中	4. 西小倉中
5. 西宇治中	6. 南宇治中	7. 広野中	8. 東宇治中
9. 木幡中	10. 黄檗中		

問2 宛名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 宛名のお子さんを含め、18歳未満のお子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数()人 末子の生年月 平成()年()月生まれ

問4 宛名のお子さんと同居している家族は何人ですか。宛名のお子さんを含めて、人数を数字でご記入ください。 ●新設

()人

問5 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問6 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない 3. 事実婚である

問7 母親、父親の該当する年齢階層についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	1. 19歳以下	2. 20歳代	3. 30歳代
	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上
父親	1. 19歳以下	2. 20歳代	3. 30歳代
	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上

問8 お子さんとの同居の状況について当てはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母同居 2. 父同居(ひとり親家庭) 3. 母同居(ひとり親家庭)
4. 祖父同居 5. 祖母同居 6. その他()

問9 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。近くとは、概ね30分程度で行き来できる範囲です。

1. 近くに住んでいる 2. 近くに住んでいない

問 10 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

問 11 宛名のお子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた「世帯全体の収入（ボーナスも含めた年間の収入のほか、児童手当・児童扶養手当・雇用保険等の給付金、障害年金等の公的年金、生活保護費、養育費、親等からの支援なども含む。）」をお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

1. 0円	2. 1～50万円未満
3. 50～100万円未満	4. 100～150万円未満
5. 150～200万円未満	6. 200～250万円未満
7. 250～300万円未満	8. 300～400万円未満
9. 400～500万円未満	10. 500～600万円未満
11. 600～700万円未満	12. 700～800万円未満
13. 800～900万円未満	14. 900万円以上
15. わからない	

問 12 下記のうち、あなたの世帯では、お子さん用のものをお持ちですか。それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

	持っている	持っていない (経済的にできない)	持っていない (必要だと思わない)
①絵本、図鑑などの本(学校の教科書やマンガを除く)	1	2	3
②子ども部屋(兄弟と一緒に使っている場合も含む)	1	2	3
③子ども専用の勉強机	1	2	3
④おもちゃ	1	2	3
⑤スポーツ用品(サッカーボール等)	1	2	3
⑥自転車・三輪車	1	2	3
⑦ゲーム機	1	2	3
⑧インターネットにつながるパソコン(家族共有を含む)	1	2	3
⑨携帯電話(スマートフォンを含む)	1	2	3
⑩タブレット	1	2	3
⑪文具	1	2	3

問 13 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

問 14 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

1. よくあった	2. ときどきあった
3. まれにあった	4. まったくなかった

問 15 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、家賃・各種公共料金等の支払い、その他債務の返済ができないことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●新設

	なかった	あった	該当なし
①家賃・住宅ローンの滞納	1	2	3
②電気・ガス・水道料金の滞納	1	2	3
③電話料金の滞納	1	2	3
④その他債務の滞納	1	2	3

問 16 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、必要だができなかったことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●新設

	なかった	あった	該当なし
①食材を買うこと	1	2	3
②衣料品を買うこと	1	2	3
③お子さんの文房具を買うこと	1	2	3
④お子さんが病院を受診すること	1	2	3

問 17 宛名のお子さんは、現在、塾や習い事に通っていますか。サークル活動など費用がかからないものは含めずにお答えください。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●新設

	通っている	通っていない (経済的にできない)	通っていない (今は必要ではない)
①学習塾・通信教育・家庭教師	1	2	3
②英会話・そろばん	1	2	3
③絵画・音楽・書道	1	2	3
④スポーツ・ダンス	1	2	3
⑤その他	1	2	3

問 18 宛名のお子さんの保護者の最終学歴をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●新設

	母親	父親
1. 中学校	1	1
2. 高校	2	2
3. 大学・短期大学	3	3
4. 大学院	4	4
5. 専門学校	5	5
6. その他 ()	6	6

問 19 あなたは、宛名のお子さんの進学について、どこまで希望されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●新設

1. 中学校	2. 高校	3. 大学・短期大学	4. 大学院
5. 専門学校	6. 考えたことがない	7. わからない	

問 20 あなたは、宛名のお子さんが前問で回答した希望どおりに進んでいくことになると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●新設

1. 思う	2. 思わない	3. わからない
-------	---------	----------

問 20-1 問 20 で「2. 思わない」に○をつけた方にうかがいます。

その理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. お子さんの希望と異なるから | 2. お子さんの学力と異なるから |
| 3. 経済的な余裕がないから | 4. その他 () |
| 5. 特に理由はない | |

問 21 宛名のお子さんの健康状態についてお聞きします。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

- | | |
|-------|---------------|
| 1. 良い | 2. どちらかといえば良い |
| 3. 普通 | 4. どちらかといえば悪い |
| 5. 悪い | |

問 22 宛名のお子さんは、規則正しく生活のリズムができていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. できている | 2. どちらかといえばできている |
| 3. どちらかといえばできていない | 4. できていない |

問 23 あなたは、今、ご自分が幸せだと思えますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。 ●新設

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 幸せだと思う | 2. どちらかといえば幸せだと思う |
| 3. どちらでもない | 4. どちらかといえば幸せだと思わない |
| 5. 幸せだと思わない | |

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 24 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境として当てはまる番号すべてに○をつけてください。 ▲削除検討

- | | | |
|------------|-------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 小学校 |
| 4. その他 () | | |

問 25 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 ▲削除検討

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問 25-1 へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問 25-2 へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 【問 26 へ】 | |

問 25-1 問 25 で「1」または「2」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 ▲削除検討

- | |
|--|
| 1. 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育・発達にとって最も良い環境であるかどうか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 25-2 問 25 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる
番号すべてに○をつけてください。 ▲削除検討

1. 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育・発達にとって最も良い環境であるかどうか、少し不安がある
6. その他 ()

問 26 子育てについて、今のお気持ちに一番近いものとして当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. とても楽しい | 2. 楽しい |
| 3. 少し不安・負担を感じる | 4. とても不安・負担を感じる |
| 5. どちらとも言えない | |

問 26-1 問 26 でいずれかに○をつけた方にうかがいます。
なぜその番号を選んだのか、理由をご記入ください。

問 27 お子さんを育てていて、あなたが日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなこと
ですか。お子さんのこと、保護者のこと、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてくだ
さい。

【お子さんのこと】

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 病気や発育・発達 | 2. 子どもの障害 |
| 3. 食事や栄養 | 4. 育児の方法 |
| 5. 子どものしつけ | 6. 子どもとの時間がとれない |
| 7. 子どもとの接し方 | 8. 子どもの遊び |
| 9. 子どもの教育や将来の教育費 | 10. 子育てで出費がかさむ |
| 11. 友達づきあい（いじめ等を含む） | 12. 登校を渋る |
| 13. 子どもの生活リズムが乱れている | 14. 特にない |
| 15. その他 () | |

【保護者のこと】

- | | |
|--|----------------------|
| 1. 仕事や自分のやりたいことができない | 2. 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 3. 話し相手や相談相手、協力者がいない | 4. 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 5. 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 6. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | |
| 7. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | |
| 8. 子育てによる身体の疲れが大きい | 9. 夫婦で楽しむ時間がない |
| 10. 家族の中での子育て方針の違い | 11. 住居が狭い |
| 12. 特にない | |
| 13. その他 () | |

問 27-1 問 27 でいずれかに○をつけた方にうかがいます。
なぜその番号を選んだのか、理由をご記入ください。

【お子さんのこと】

【保護者のこと】

問 27-2 問 27 の【お子さんのこと】で「2. 子どもの障害」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんにどのような障害がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 視覚障害	2. 聴覚・平衡機能障害
3. 言語障害	4. 肢体不自由
5. 内部障害（心臓やじん臓、呼吸器など）	6. 知的障害
7. 発達障害（自閉症・学習障害など）	8. 高次脳機能障害
9. 精神障害	10. 難病（特定疾患・小児慢性特定疾患など）
11. その他（ ）	

問 27-3 問 27 の【お子さんのこと】で「1. 病気や発育・発達」、「2. 子どもの障害」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの発達や障害で悩んでいること、困っていることについて、よろしければ具体的にご記入ください。

問 28 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 【問 28-1へ】 2. いない／ない ⇒ 【問 29へ】

問 28-1 問 28 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育てサークル・NPO・子育て支援施設（児童館等）
5. 保健所	6. 保育所
7. 認定こども園	8. 幼稚園
9. 学校の先生	10. 民生委員・児童委員
11. スクールカウンセラー	12. かかりつけの医師など医療関係者
13. 市の子育て関連担当窓口	14. 母子・父子自立支援員
15. 児童相談所	16. 民間の電話相談
17. 障害者生活支援センター	18. その他（ ）

問 29 ご近所や地域の人々との付き合いはどうか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 親しい	2. 付き合いがあり、やや親しい
3. 少々付き合いがある	4. 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度
5. 分からない	

問 30 お子さんの地域での催しへの参加状況はどうか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て支援サークルの活動	2. スポーツ活動
3. 文化・音楽活動	4. キャンプ等の野外活動
5. 子ども会等の青少年団体活動	6. リサイクル等の環境分野での社会貢献活動
7. その他の活動	8. 特に参加していない

問 31 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応していますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 休日急病診療所	2. かかりつけ医
3. 電話相談	4. その他 ()
5. 受診できる医療機関を知らない	

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 32 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	母親	父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

【問 32-6へ】

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

問 32-1 就労している方（問 32 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内に数字でご記入ください。

母親	1週当たり () 日	1日当たり () 時間
父親	1週当たり () 日	1日当たり () 時間

問 32-2 就労している方（問 32 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻は、必ず（例）8時～17時のように、24時間制(30分単位)で（ ）内に数字でご記入ください。

母親	家を出る時刻 () 時 () 分頃	帰宅時刻 () 時 () 分頃
父親	家を出る時刻 () 時 () 分頃	帰宅時刻 () 時 () 分頃

問 32-3 就労している方（問 32 で「1」から「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻は、必ず（例）8時～17時のように、24時間制（30分単位）で（ ）内に数字でご記入ください。 ●京都府による新設

母 親	理想の家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	理想の帰宅時刻（ ）時（ ）分頃
父 親	理想の家を出る時刻（ ）時（ ）分頃	理想の帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

問 32-4 パート・アルバイト等で就労している方（問 32 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方）にうかがいます。

フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 32-5 問 32-4 で○をつけた番号について、なぜその番号を選んだのか、理由をご自由にご記入ください。

問 32-6 問 32 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

（1）母親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）	→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
--	--------------------------

（2）父親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）	→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
--	--------------------------

問 32-7 問 32-6 で○をつけた番号・記号について、なぜその番号・記号を選んだのか、理由をご自由にご記入ください。

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 33 下記のうち、知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑭ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに1つ○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①保健センターの母親（父親）学級、 両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③子育てに関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・スクールカウンセラー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤幼稚園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦認定こども園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨市の子育て情報誌「宇治子育て情報誌」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩来庁者子育て支援コーナー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪保健所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫児童相談所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬児童館の活動	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭青少年センターの活動	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ



宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用についてうかがいます。

「放課後児童クラブ」…宇治市では育成学級と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 34 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も（ ）内に数字でご記入ください。また、土日の利用状況もお答えください。時間は必ず（例）17時 のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※1	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（育成学級）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで（ ）時間 → うち土・日の利用 1. ある 2. ない
7. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力などにより、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 34-1 問 34 で「6. 放課後児童クラブ（育成学級）」に○をつけた方にうかがいます。利用している理由について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

保護者が、	
1. 現在就労している	2. 就労予定がある／求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならない	4. 病気や障害がある
5. 学生である	
6. その他（	）

問 34-2 問 34 で「6. 放課後児童クラブ（育成学級）」に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブに対してどのように感じていますか、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 定員を増やしてほしい	2. 利用時間を延長してほしい
3. 施設・設備を改善してほしい	4. 指導内容を工夫してほしい
5. その他（	）
6. 現在のままでよい	

問 34-3 問 34 で「6. 放課後児童クラブ（育成学級）」以外に○をつけた方にうかがいます。
放課後児童クラブを利用していない理由について、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

保護者が、

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから
3. 就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから
4. 就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから
5. 就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから
6. 就労しているが、利用料がかかるから
7. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
8. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 就労しているが、他の施設に預けているから
10. その他（)

問 34-4 問 34 で「6. 放課後児童クラブ（育成学級）」以外に○をつけた方にうかがいます。
お子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。（時間は、必ず 24 時間制でご記入ください。）

1. 利用したい → 週（ ）日くらい
1 日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時
うち土・日の利用希望は
1 日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時
2. 今後も利用しない

問 34-5 問 34-4 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
利用したい理由について、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

保護者が、

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障害がある
6. 学生である／就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
8. その他（)

問 35 すべての方にうかがいます。

地域によっては、放課後児童クラブと連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 意向がある → 週（ ）日くらい
2. 意向がない
3. 利用できる放課後子ども教室がない

問 36 すべての方にうかがいます。

宛名のお子さんについてうかがいます。小学 4 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 放課後児童クラブを利用したい
(1. を選ばれた方) → 小学（ ）年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい
3. クラブ活動など習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスは特にならない
5. その他（)

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 37 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒【問 37-1へ】	2. なかった ⇒【問 38へ】
-------------------	------------------

問 37-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
イ 父親が休んだ	()日
ウ 母親が休んだ	()日
エ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
オ 病児・病後児保育事業(※)を利用した	()日
カ ベビーシッターを利用した	()日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した (地域住民が子どもを預かる事業)	()日
ク 子どもだけで家にいた	()日
ケ その他()	()日

問 37-2 問 37-1で「イ」または「ウ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、できれば病児・病後児保育事業(※)を利用したいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児保育事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※病児・病後児保育事業… 病中または病気の回復期にあり、集団保育が困難な子どもを一時的に医療施設や保育所などで保育や看護を行う事業

1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい ⇒ ()日 ⇒【問 37-3へ】	2. 利用したいとは思わない ⇒【問 37-4へ】
--	---------------------------

問 37-3 問 37-2で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思いませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 ▲削除検討

<p>1. 病院に併設したもの</p> <p>2. 他の施設(幼稚園、保育所等)に併設したもの</p> <p>3. 地域住民等が保育するもの(例:ファミリー・サポート・センター等)</p> <p>4. その他()</p>)
⇒【問 38へ】	

....▶【問 37-5へ】

問 37-4 問 37-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。 ▲削除検討

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 親が仕事を休んで子どもをみるのが当然と思うから | 2. 親が休むことができるから |
| 3. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 4. 事業の質に不安がある |
| 5. 事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | |
| 6. 利用料がかかる・高い | 7. 利用料がわからない |
| 8. 対象者になるのかわからない | 9. 利用方法（手続き等）がわからない |
| 10. その他（ | ） |
- ⇒ 【問 38 へ】

問 37-5 問 37-1で「エ」から「ケ」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。
 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んでお子さんをみたいと思いましたか。「エ」
 から「ケ」の日数のうち仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数について
 数字でご記入ください。 ▲削除検討

できれば仕事を休んでお子さんをみたかった日数 ⇒ () 日

問 37-6 問 37-1で「エ」から「ケ」のいずれかに○をつけた、就労している方にうかがいます。
 休んでお子さんをみるができなかった理由について当てはまる番号すべてに○を
 つけてください。 ▲削除検討

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 仕事が忙しくて休めない | 2. 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 3. 自営業なので休めない | 4. 休暇日数が足りないので休めない |
| 5. その他（ | ） |

宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 38 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、
 お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け
 先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対応として当てはま
 る番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対応	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 宿泊保育(こどもショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	() 泊
	エ. 子どもを同行させた	() 泊
	オ. その他()	() 泊
2. なかった		

問 38-1 問 38で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方に
 うかがいます。

その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 ▲削除検討

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 頼みにくい | 2. どちらかというと頼みにくい |
| 3. どちらかというと頼みやすい | 4. 頼みやすい |

問 39 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう	
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に世話をする人がいない	
3. 家族の理解が得られない	
4. 職場の理解が得られない	
5. 子どものほかに世話をしなければならない人がいる	
6. 子どもを預けられる保育所などがみつからない	
7. 子どもと接する時間が少ない	
8. その他 ()	
9. 特にない	

問 40 子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。 ●京都府による新設

	母 親	父 親
1. 同時におこなっている(いた)	1	1
2. 同時におこなっていない	2	2

問 40-1 問 40 で「1. 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。仕事についてはどうしましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	●京都府による新設	
	母親	父親
1. 仕事を継続	1	1
2. 仕事を休職	2	2
3. 勤務形態を変更	3	3
4. 仕事を辞めた	4	4

問 40-2 問 40 で「1. 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。大変だと感じている(いた)事があれば、当てはまる番号3つまで○をつけてください。

	●京都府による新設	
	母親	父親
1. 精神的、体力的に苦しい	1	1
2. 費用が家計を圧迫している	2	2
3. 子ども、親(義親)の世話を十分にできない	3	3
4. 時間の捻出が困難である	4	4
5. 協力者及び協力体制の構築が困難である	5	5
6. 職場の理解が得られない	6	6
7. 配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない	7	7
8. 誰に相談したらよいかわからない	8	8
9. その他 ()	9	9

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 41 お住まいの地域における「出産しやすい環境や支援への満足度」について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

問 42 お住まいの地域における「子育ての環境や支援への満足度」について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

問 43 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	2. 子育てにおける経済的負担の軽減
3. 子育てのための安心、安全な環境整備	4. 地域における子育て支援
5. 妊娠・出産の支援	6. 保育所・認定こども園の増設
7. 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進	8. 健診など子どもの健康の支援
9. 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	
10. その他 ()	
11. 特にない	12. わからない

問 44 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手していますか。当てはまる番号 3 つまで○をつけてください。

1. 市の広報やパンフレット（市政だより、宇治子育て情報誌など）	
2. こども福祉課、保健センターなどの市の機関	
3. インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどを含む）	
4. 子育て雑誌・育児書	5. テレビ、ラジオ、新聞
6. 友人・知人	7. 隣近所・地域の人
8. 子育てサークルの仲間	9. 保育所、認定こども園、幼稚園、学校
10. 情報の入手先がない	11. 情報の入手手段がわからない

問 45 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。